

技術士 2 次試験に合格して



菊地 圭

(きくち きよし)

勤務先

北海道総合通信網 株式会社 (HOTnet)

情報セキュリティグループ

〒060-0031 札幌市中央区北 1 条東 2 丁目 5-3 塚本ビル北 1 館 4 階

TEL 011-590-5200 FAX 011-590-5339

E-mail kikuchi@hotnet.co.jp

■ 専門：情報工学(情報ネットワーク)

1. 自己紹介

私は、昭和 48 年(1973 年)に千葉県松戸市にて生まれました。人生の転機は 1983 年に公開された SF 映画「ウォー・ゲーム(原題: War Games)」との出会いです。高校生が新作ゲームを目当てにメーカーに不正アクセスしてみたたら、偶然にも NORAD(北米航空宇宙防衛司令部)の裏口と接続。新作ゲーム「世界全面核戦争」を遊んでいるつもりが、NORAD の監視画面には本物の核攻撃と表示され、全面核戦争の引き金に…という非常に面白い恐ろしい映画です。10 歳にして情報セキュリティの大切さと面白さを知りました。(ぜひ一度ご鑑賞を！)

2. 趣味

趣味も仕事も、願書の「専門とする事項」に記入したのも、もちろん情報セキュリティです。

また、科学関係の書籍の積ん読が大好きです。

3. 勤務先

電力系通信事業者である HOTnet に技術職として中途入社し、サービス構築、基幹光通信網の運用監視、社内インフラ、内部統制部門を経てから、情報セキュリティのコンサルタントになりました。

自治体・大学・民間企業・医療機関等を対象に、情報セキュリティや個人情報保護に関する課題解決、研修講師、監査、診断等の活動をしています。

4. 受験のきっかけ

転職直後、通信技術者としての将来を考えたときに「通信屋として必要な資格は持っているけれど、一人の技術者として何が足りないのだろうか?」と悩んだ頃に技術士制度を知りました。平成 18 年に 1 次試験にチャレンジし楽しい受験経験となりましたが、数学で 1 問足らず不合格となりました。それ以来、異動などもあり受験から遠ざかっていました。

5. 今回の受験について

筆記・口頭をそれぞれ初回でパスできたのも、振り返ると、お客さま、上司、同僚、お取引先、日々の業務からの学びが決め手だったと思います。

2014 年の一次試験合格後、準備が整わず、2015 年は二次受験を見送りました。2016 年は準備万端の計画を整えましたが、公私ともに「人生の目覚まし時計」が鳴った年であるため、ろくな準備もできず計画倒れの日々を過ごしました。しかし、2 日前に「合格するまで、とにかく諦めない」ことを決意し、数年分の過去問を解いてから試験に挑みました。

偶然にも、記述問題では自らのコンサルティングのテーマである「経営課題としてのサイバーセキュリティ」が出題され、報告書のつもりで記述した回答に A 判定を頂き、筆記合格となりました。

口頭試験は、SUKIYAKI 塾というコミュニティの力を借り、模擬面接を通してイメージを固めました。とはいえ、本番はとても緊張してしまい、試験官から「これからもっと勉強しなさい」とご指導を受けたため、重たい不安混じりで帰社しました。

その後、3 月に合格通知を頂くまで自問自答の日々も、大きな学びになりました。

6. 今後に向けて

私のエンジニアとしての使命は、技術と情熱を通して、人には幸せを、社会には繁栄を届ける事です。

祝賀会にて「技術士資格は結婚生活と似ている。これをゴールと思わず、これからどんな幸せを作ることが大切」と所感を申しました。今後も学びを大切に、また、諸先輩やコミュニティに恩返ししつつ、技術士として活動する所存です。

最後に、憧れのページに投稿する機会を頂いたことに深く御礼申し上げます。有難うございました。